

◎「今、動き出す！」福祉活動スタートアップ助成 申請状況及び助成額一覧<令和7年度>

受付番号	(上段)応募法人・団体名 / (下段)事業名	内容	助成額(円)
1	フタリテ	家族の在り方の多様性について多くの方々と考えていくことで、すべての住民が安心して暮らせる地域社会の形成を目指す。啓発と相談の事業。	1,000,000
	ふたりのこれから～多様なパートナーシップを考える～		
2	特定非営利活動法人 きびる	男性の育児参加が言われるなか、父親としての不安を抱えても相談先がない。父親教室・父親同士の交流などを図るイベントを実施する。	1,000,000
	みらいのパパ応援！育児とそとあそび教室		
3	特定非営利活動法人 共に暮らす	外国ルーツの子・家庭と地域住民との宗教や文化の違いによる互いの距離を解消すべく、分かり合えるイベントを毎年開催する。県庁前広場を想定。	990,000
	「ともくらし祭り」～いっしょに食べよう。いっしょに笑おう。～		
4	MashUp!(マッシュアップ)	障害や生きづらさを「問題」でなく「価値」として社会に伝える取り組み。雇用と情報発信の拠点をつくる。	1,000,000
	MashUp!Lab(マッシュアップラボ) 拠点整備事業		
5	特定非営利活動法人 群馬がんアカデミー	不登校ひきこもり者等の若者にとって自己表現・社会参加の手段であるeスポーツに対し、健康面でアプローチ。市民講座や医療支援モデルの試行。	1,000,000
	「eスポーツ×医療」モデル構築プロジェクト ー若者たちの”好き”を支え、健康を自分ごとにするためにー		
6	特定非営利活動法人ソソリッサ	高齢者の孤独孤立に「主体的に」向き合い行動を起こす若者を育てるべく、講座プログラムの開発を行う。	1,000,000
	まごマネージャー®基礎講座の開発		
7	NPO法人ラサーナ	マンモグラフィ検診率を上げるべく、親子ヨガなど楽しい企画を実施し、がん検診への心理的ハードルを下げる。	150,000
	ママとキッズのWellness Day 親子で楽しむ健康イベントでマンモグラフィ検診を受けよう！		
8	群馬サルコイドーシス友の会	難病診断がつかず治療が遅れる患者が多数いる。周囲に理解されず孤立しがち。仲間と専門医とで交流する場を作っていく。	300,000
	群馬サルコイドーシス友の会 活動開始		
9	一般社団法人BECAME	流産・死産等喪失後の心のケアのハードルを下げたい。カウンセリングよりもっと手前ですぶやけるLINE相談を開発する。	300,000
	天使ママ・パパのためのLINE相談窓口開設事業		
10	特定非営利活動法人Annakaひだまりマルシェ	小学校入学時の「小1の壁」を解消する一助とすべく、通学前の「朝ごはん」を週4回提供する場を設ける。	300,000
	サードプレイスとしての朝ごはん食堂 スタートアップ事業		
11	特定非営利活動法人アスワード	悩みを抱えた中高生が孤立しないよう、月1回のオンライン相談と、第三の居場所スペースを設置。	200,000
	悩みはここに置いていこう。 ー中高生ウェルビーイング向上プロジェクトー		
12	ウーマン・キャンサー・ネットワーク・ぐんま	女性がん患者のサロンを開催してきたが、今後も継続するために、財政面や人材など基盤強化が必要。	300,000
	不安で孤独な女性がん患者のためのサロンの運営継続と人材育成		
13	Green Peace Kiryu	今までの学習支援事業から、持続可能な形で日本語サポートスクールを開設したい。そのための基盤強化。	300,000
	外国にルーツを持つ児童の日本語支援又は、高校受験サポート		
助成額合計			7,840,000